

働き方改革実現会議の状況

平成28年9月30日

内閣府

○平成28年9月27日(17時20分～18時25分)、安倍総理出席の下、第1回働き方改革実現会議を開催。(構成員別紙)

○有識者議員全員から、働き方改革についての考え方、審議すべきテーマ等について発言。

○総理の御発言のポイントは以下のとおり。

- ・『働き方改革』は、第三の矢、構造改革の柱。
- ・大切なことは、スピードと実行。もはや、先送りは許されない。
- ・必ずやり遂げるという強い意志を持って取り組んでいかなければならない。
- ・今年度内に具体的な実行計画を取りまとめた上で、スピード感をもって国会に関連法案を提出をする考え。
- ・『働き方改革』のポイントは、働く方に、より良い将来の展望を持っていただくこと。
- ・同一労働同一賃金を実現し、正規と非正規の労働者の格差を埋め、若者が将来に明るい希望が持てるように。
- ・長時間労働を是正すれば、ワーク・ライフ・バランスが改善する。女性、高齢者が、仕事に就きやすくなる。経営者は、どのように働いてもらうかに関心を高め、労働生産性が向上する。
- ・働き方改革こそが、労働生産性を改善するための最良の手段。
- ・働き方改革は、社会問題であるだけでなく、経済問題。
- ・ロボットからビッグデータ、AIまで、デジタル技術の活用が進む中で、働き方も間違いなく変わる。
- ・本会議では、当面、次のようなテーマを取り上げる。
 1. 同一労働同一賃金など非正規雇用の処遇改善。
 2. 賃金引き上げと労働生産性の向上。
 3. 時間外労働の上限規制の在り方など長時間労働の是正。
 4. 雇用吸収力の高い産業への転職・再就職支援、人材育成、格差を固定化させない教育の問題。
 5. テレワーク、副業・兼業といった柔軟な働き方。
 6. 働き方に中立的な社会保障制度・税制など女性・若者が活躍しやすい環境整備。
 7. 高齢者の就業促進。
 8. 病気の治療、そして子育て・介護と仕事の両立。
 9. 外国人材の受入れの問題。

働き方改革実現会議 構成員

- 議長
- 議長代理
- 構成員

安倍晋三
加藤勝信
塩崎恭久
麻生太郎
菅 義偉
石原伸晃
松野博一
世耕弘成
石井啓一

内閣総理大臣
働き方改革担当大臣
厚生労働大臣
副総理 兼 財務大臣
官房長官
経済再生担当大臣 兼 内閣府特命担当大臣(経済財政政策)
文部科学大臣
経済産業大臣
国土交通大臣

(有識者)

生稲晃子
岩村正彦
大村功作
岡崎瑞穂
金丸恭文
神津里季生
榊原定征
白河桃子
新屋和代
高橋 進
武田洋子
田中弘樹
樋口美雄
水町勇一郎
三村明夫

女優
東京大学大学院法学政治学研究科教授
全国中小企業団体中央会会長
株式会社オーザック専務取締役
フューチャー株式会社代表取締役会長兼社長グループCEO
日本労働組合総連合会会長
日本経済団体連合会会長
相模女子大学客員教授、少子化ジャーナリスト
株式会社りそなホールディングス執行役 人材サービス部長
株式会社日本総合研究所理事長
株式会社三菱総合研究所政策・経済研究センター副センター長 チーフエコノミスト
株式会社イトーヨーカ堂 人事室 総括マネジャー
慶應義塾大学商学部教授
東京大学社会科学研究所教授
日本商工会議所会頭